

## 2025年度 新潟大学出前講義一覧

学部名	No.	対象学年	分野	テーマ(タイトル)		職名	教員氏名	対応可能時期	対面	オンライン (Zoom)
				講	義 概 要					
教育学部	1	全学年	教育心理学	子どもの発達と幼児教育		教授	中島 伸子	9月	○	○
				◆学校教育のスタートとなる幼児教育で大事にされていることを乳幼児期の子どもの発達過程を踏まえながらわかりやすく解説します。						
	2	全学年	現代日本語学	現代日本語の「新用法」について考える		准教授	岡田 祥平	6-7月・12月	○	○
				◆「爪痕を残す」という表現に観察される「新用法」から、単語の意味・用法が変化する理由やその変化が現代日本語を使用している人々に受け入れられる理由、さらには国語辞典の語釈のあり方について考えます。						
	3	全学年	現代日本語学	現代日本語の動態をとらえてみよう—国立国会図書館のデジタル化資料を利用した日本語研究の誘い—		准教授	岡田 祥平	6-7月・12月	○	△(要相談)
				◆普段、我々が使いこなしている現代日本語は実は「固定的」「静的」なものではなく、「流動的」「動的」なものです。本講義ではその動態をとらえる一手法として、国立国会図書館のデジタル化資料を利用する方法をご紹介しますとともに、受講生のみなさん自身でその方法を実践していただきます。 ◆受講生が(できれば全員)インターネットに接続したパソコン(もしくはタブレット)が利用できる状態であることを前提とします。						
	4	全学年	現代日本語学(日本文学)	日本語研究者が読む鮎川哲也		准教授	岡田 祥平	6-7月・12月	○	○
				◆推理小説はほとんどの場合、文学研究の対象とならず、時代の経過とともに忘れ去られるようです。しかし、鮎川哲也(1919-2002)という推理作家の作品には、日本語研究者にとっては興味深い記述が散見されます。本講義では、そのような鮎川の作品の中から、日本語研究にとって特に興味深い記述があるもの(『ベトロフ事件』、もしくは『黒い白鳥』)を取り上げ、ご紹介いたします。なお、現代においては一般的には鮎川の知名度は低いかもしれませんが、しかし、推理小説の新人賞に名前を残すなど、鮎川は推理小説ファンには今なお重要な存在です。						
	5	全学年	人文地理学	人の動きから考えるイギリス社会		准教授	前田 洋介	通年	○	×
				◆人口データを地図や表に示しながら人口構成の特徴を一緒に読み解き、多くの移民や難民が暮らす現在のイギリス社会について考える。						
	6	全学年	地理学	地図と空中写真で読み解く地域のすがた		准教授	前田 洋介	通年	○	×
				◆新旧地形図をはじめ、様々な地図や空中写真から、地域の変化や特徴を一緒に読み解くとともに、読み取った変化や特徴を地域統計をもとに確認していく。対象地域については事前に相談の上、生徒が身近に感じられる地域を選定する。(地図等の読み取りは、こちらで準備した紙のものを利用予定だが、受講生がインターネットに接続したパソコン(もしくはタブレット)を通じデジタル地図やGISを利用する形式でも可能)						
7	全学年	芸術学	ピアノ音楽の歴史		教授	田中 幸治	9月	○	○	
			◆ピアノ音楽の歴史を楽器の発展とともに概観し、バロック、古典、ロマン、近・現代の代表的なピアノ作品に触れてみる。							
8	全学年	芸術学	ピアノ音楽とピアノ演奏について		教授	鈴木 賢太	9月	○	×	
			◆ピアノ音楽について、いくつかの作品を題材に、演奏に際しての様々なアプローチを考える。							
9	全学年	芸術学 工学	GUI(グラフィカル・ユーザ・インターフェイス)が可能にする作曲・創作の世界		教授	清水 研作	9月	○	○	
			◆芸術表現のツールとしてコンピュータが果たす役割と可能性について、音楽を通してその世界観を知る							
10	全学年	国語科・書写	手書き文字を楽しもう		教授	岡村 浩	通年	○	×	
			◆文字をどのように書けばきれいに見えるのか、そのポイントについて硬筆による実技を中心とした内容。文字に関する一般教養(筆順や成り立ち、読み方)についても触れる。							
11	全学年	芸術学	光の三原色でく遊ぶ・学ぶ・創造する		教授	柳沼 宏寿	通年	○	×	
			◆LEDの電球を使って、光の三原色の性質を学ぶとともに紙を切り貼りする程度の創作活動を行う題材。(参加人数分の生徒が密を避けながら座って作業できる暗室、もしくは黒幕・遮光カーテンなどでかなり暗くすることができる部屋がある場合に実施可能。)							
12	全学年	芸術学	「日本画」って知ってる?		准教授	永吉 秀司	通年	○	○	
			◆日本画が墨絵や浮世絵だけだと思ったら大間違い。日本画作品の材料や素材について、わかりやすく解説します。							